

2020年度研究倫理承認一覧

回次	承認番号	所属等	研究責任者 (大学院生)	分類	研究の名称
第1回 (4月)	20001	博士後期課程2年	古川 照美 (岩渕 光子)	博士	幼児のクロノタイプに合わせた健康支援に関する研究
	20002	社会福祉学科3年	石田賢哉 (植田晴菜)	卒研	ボランティア活動の改善が参加者率向上と活動の活性化に与える影響～学生ボランティア団体によるアクションリサーチより～
第2回 (5月)	20003	理学療法学科教授	李 相潤	文部科研	健全な骨量維持・骨改善に必要な身体活動量の基準値の作成
	20004	栄養学科4年生	鹿内 彩子 (江良 咲徳)	卒研	青森県内の市街部と農村部の小学3・5年生の学校給食の楽しさおよび食べ残しがQOLに及ぼす影響と生活習慣との関連
	20005	申請取り下げ			
第3回 (6月)	20006 (19056)	博士前期課程2年	鳴井ひろみ (金野将也)	修士	がん治療を受けながら農業に従事しているがんサバイバーの就労に関する体験
	20007	社会福祉学科講師	岡田 敦史	その他	対人援助職の気づきと成長を支える学びに関する実践研究
	20008	社会福祉学科4年	岡田 敦史 (佐藤優真)	卒研	青年期における援助要請行動に関する考察-相談抑制とHSP気質の関連性に着目して-
	20009	社会福祉学科4年	岡田 敦史 (佐々木芽紬)	卒研	大学生の自尊感情と友人関係のあり方との関連
	20010	社会福祉学科4年	岡田 敦史 (別部佳奈)	卒研	大学生が持つ死生観形成の要因～死別経験の有無に着目して～
	20011	博士後期課程2年	佐藤 秀一 (渋川 佳彦)	博士	歩行時の運動戦略と生体力学的事象のマッチングによる身体認識誤差の検討
	20012	看護学科助手	石切 麻希子	学内研究助成	青森県における延長保育時の食事の対応と幼児期の子どもの食習慣・生活習慣・健康状態との関連
	20013	博士前期課程2年	鄭 佳紅 (奈良尚美)	修士	看護師長がもつpowerの自己評価に関する研究
	20014	栄養学科准教授	清水 亮	卒研 その他	簡便で標準化された栄養診断を目指したツールの開発と有用性の検証
	20015	博士前期課程2年	吉池 信男 (武田翔子)	修士	秋田県市町村の食育推進における計画の策定効果と評価方法の検討
	20016	博士後期課程2年	吉池 信男 (千葉綾乃)	学内研究助成	若年女性を対象とした動画を用いた摂食速度評価の測定ツールの開発
第4回 (7月)	20017	社会福祉学科4年	岡田 敦史 (別部 佳奈)	卒研	大学生が持つ死生観形成の要因～死・感情イメージとの関連性に着目して～
	20018	社会福祉学科4年	岡田 敦史 (成田 梨乃)	卒研	軽度知的障害者の職場定着に関する支援要因とその課題
	20019	社会福祉学科教授	瀧澤 徹	その他	医療ソーシャルワーカーの視点による青森県の医療提供体制の展望に関する研究
	20020	社会福祉学科准教授	工藤 英明	その他	ケアプラン点検事業の効果的な実施方法の検討
	20021	看護学科准教授	千葉 敦子	学内研究助成	保健協力員が地域住民に対して行うヘルスコミュニケーションの実践
	20022	看護学科教授	鳴井 ひろみ	文部科研	がんとの共生社会を共に創る地域拠点型相談教育支援モデルの開発
	20023	看護学科准教授	小野 恵子	学内助成研究	多職種連携を理解するためにインターライ方式ケアアセスメントを活用した教育の評価
	20024	看護学科助手	佐々木 知映	学内助成研究	赤ちゃんふれあい体験学習に関する調査
	20025	博士前期課程2年	神成 一哉 (小関紗矢佳)	修士	後方外乱負荷に対する立位バランス反応(姿勢応答)の健康成人と健康高齢者における違い
	20026	栄養学科4年	鹿内 彩子 (長尾 涼)	卒研	小学校1年生における学校給食及び食育の授業が及ぼす食行動への影響
	20027	博士前期課程1年	鹿内 彩子 (佐々木雪乃)	学内助成研究	青森県における学校給食を活用した郷土料理伝承の実態
	20028 (1847)	理学療法学科教授	尾崎 勇	文部科研 ・その他	F波あるいはH波を指標とした、運動イメージや呼吸に伴う脊髄運動ニューロンの興奮性変化に関する研究
	20029 (1849)	理学療法学科教授	尾崎 勇	文部科研 ・その他	呼吸相の変化が感覚機能に及ぼす影響について
	20030	博士後期課程2年	鄭 佳紅 (齋藤史子)	博士	高齢糖尿病患者への外来看護実践プロトコルの開発
	20031	博士後期課程2年	大西基喜 (伊藤瑠美)	博士	青森県の職域における歯科保健指導の有効性に関する一検討-歯科疾患の一次予防を中心とした生活歯援プログラムの展開-
	20032	看護学科教授	福岡裕美子	その他	TBL(Team-Based Learning)手法を用いた授業効果の検討

回次	承認番号	所属等	研究責任者 (大学院生)	分類	研究の名称
第5回 (8月)	20033	看護学科教授	川内規会	学内研究助成	外国人からみた医療者のヘルスコミュニケーション調査
	20034	看護学科特任教授	大西基喜	学内研究助成	医療における患者と医療従事者間のヘルスコミュニケーションに関する研究
	20035	看護学科講師	千葉武揚	文部科研	がん治療を受ける患者・家族の在宅での急変時対応に関する地域連携モデルの構築
	20036	看護学科客員研究員	笠原美香	学内研究助成	COVID-19の時代における市町村保健師活動に関する調査
	20037	理学療法学科助手	木村文佳	文部科研	下肢装具装着に伴う予測的姿勢制御の変化
	20038	社会福祉学科助教	ホーン・クリストファー	その他	Student Response to Teachers' use of students' L1 in written feedback in compulsory EFL classrooms
	20038	社会福祉学科助教	ホーン・クリストファー	その他	Student Response to Teachers' use of students' L1 in written feedback in compulsory EFL classrooms
第 6 回 (9月)	20039	博士前期課程2年	鄭 佳紅 (奈良 尚美)	修士	看護師長がもつpowerの自己評価に関する研究
	20040	看護学科助教	佐藤しのぶ	文部科研	医療・看護における質改善推進者のコンピテンシーに基づく育成プログラムの開発
	20041	社会福祉学科准教授	工藤英明	学内助成研究	「介護支援専門員による説明が要介護高齢者や家族のサービス選択及び内容認識へ与える影響」①インタビュー調査及び録音資料提供
	20042	理学療法学科助教	新聞大和	学内助成研究	身体活動を計測する加速度計の機器間の信頼性・妥当性についてー地域在住高齢者を対象とした活動強度別の検証ー
第 7 回 (10月)	20043	看護学科教授	古川照美	学内助成研究	地域包括ケアシステム構築に必要な能力とプロセスに関する研究
	20044	看護学科教授	古川照美	学内助成研究	親子保健指導におけるヘルスコミュニケーションに関する研究
	20045	博士後期課程3年	大山博史 (播磨優子)	博士	農村地域における地域住民の自殺について話すことへの個人的・知覚的スティグマに関連する要因-介入前後5年の比較から-
	20046	社会福祉学科准教授	工藤英明	学内助成研究	「介護支援専門員による説明が要介護高齢者や家族のサービス選択及び内容認識へ与える影響」①インタビュー調査及び録音資料提供
	20047	栄養学科准教授	井澤弘美	その他	細胞壁加水分解酵素を使用したプロシアニジン高含有リンゴジュースの官能評価
	20048	栄養学科准教授	清水 亮	その他	栄養診断に関する教育上の課題解決を目的としたツールの開発と有用性の検証
	20049	博士前期課程2年	吉池信男 (武田翔子)	修士	秋田県市町村の食育推進における計画の策定効果と評価方法の検討
	20050	理学療法学科講師	漆畑 俊哉	学内研究助成	軽度要介護者に対する就業支援も見据えた自活促進モデルの構築ー活動寿命延伸プロジェクトー
	20051	理学療法学科4年	漆畑 俊哉 (川村大地 他3名)	卒研	「カーボンプレート内蔵シューズの適合条件に関する研究」
	20052	理学療法学科助教	板垣 篤典	学内研究助成	地域在住高齢者のオーラルフレイルに関連する因子についての探索的観察研究
	20053	理学療法学科助教	板垣 篤典	学内研究助成	地域在住高齢者のオーラルフレイルに関連する因子についての探索的観察研究:アンケート調査
第 8 回 (11月)	20054 (20006) (19056)	博士前期課程2年	鳴井ひろみ (金野将也)	修士	がん治療を受けながら農業に従事しているがんサバイバーの就労に関する体験
	20055	看護学科教授	古川 照美	学内助成研究	地域ケア会議と地域包括ケアシステムに関する専門職の能力についての調査
	20056	看護学科准教授	小野 恵子	学内助成研究	在宅看護実習における「新しい生活様式」合同リモートカンファレンスの試み
	20057	博士前期課程2年	鄭 佳紅 (奈良 尚美)	修士	看護師長がもつpowerの自己評価に関する研究
	20058 差替 11/13版	理学療法学科講師	漆畑 俊哉	学内研究助成	軽度要介護者に対する就業支援も見据えた自活促進モデルの構築ー活動寿命延伸プロジェクトー
	20059	理学療法学科助教	板垣 篤典	学内研究助成	地域在住高齢者のオーラルフレイルに関連する因子についての探索的観察研究
	20060	理学療法学科教授	川口 徹	その他	積雪寒冷地の地域在住高齢者における積雪期の身体活動量についてー運動機能および包括的ヘルスリテラシーとの関連ー
	20061	社会福祉学科教授	瀧澤 透	その他	秋田県旧由利町および旧鳥海町の心の健康調査
第 9 回 (12月)	20062	看護学科准教授	小野 恵子	学内助成研究	訪問看護ステーションのインターネット環境に関する研究～在宅看護実習における「新しい生活様式」合同リモートカンファレンスの試み
	20063	看護学科教授	古川 照美	学内助成研究	親子の食生活に関するヘルスコミュニケーションー幼児のベースライン調査ー
	20064	社会福祉学科教授	瀧澤 透	その他	秋田県旧由利町および旧鳥海町における地域づくりとこころの健康に関する調査
	20065	社会福祉学科3年	石田 賢哉 (齊藤 果菜)	卒研	青森県相談支援従事者現任者研修受講生による研修評価

回次	承認番号	所属等	研究責任者 (大学院生)	分類	研究の名称
	20066	社会福祉学科助手	葛西 孝幸	学内助成研究	「医療機関と介護支援専門員のヘルスコミュニケーション～外来患者に関する介護医療連携の促進要因・阻害要因の検討～」①外来看護師、主任介護支援専門員へのインタビュー調査
	20067	栄養学科3年	齋藤 長徳 中田 優梨花	卒研	大学生の便秘状況と、生活習慣、食生活・食意識、飲水量の関連性
第10回 (1月)	20068 (20054) (20006) (19056)	博士前期課程2年	鳴井ひろみ (金野将也)	修士	がん治療を受けながら農業に従事しているがんサバイバーの就労に関する体験
	20069	看護学科教授	福岡 裕美子	その他	卒業前シミュレーション体験プログラムの教育効果に関する研究
	20070	看護学科准教授	小野 恵子	その他	新カリキュラム編成における在宅看護学領域「在宅看護学概論」の評価研究
	20071	博士後期課程2年	古川 照美 (岩渕 光子)	博士	幼児のクロノタイプに合わせた健康支援に関する研究
第11回 (2月)	20072	看護学科准教授	佐藤 愛	文部科研	思春期ピア・カウンセリングがピア・カウンセラー及び受講者の親性準備性に与える影響
	20073	社会福祉学科教授	瀧澤 透	その他	秋田県旧由利町および旧島海町における地域づくりとこころの健康に関する調査
	20074	栄養学科准教授	清水 亮	卒研 その他	医療施設における栄養診断の実施状況および実施に向けた支援
第12回 (3月)	20075	看護学科准教授	小野 恵子	文部科研	在宅がん療養者へのケアマネジメント実践に影響する要因
	20076	博士前期課程1年	川口 徹 (吉田司秀子)	その他	へき地における在宅生活を維持するための支援方法の検討
	20077	博士前期課程1年	鹿内 彩子 (佐々木雪乃)	修士	青森県における学校給食を活用した郷土料理伝承の実態(大学生における小学生時代と現在の郷土料理の喫食状況に関するアンケート調査)
	20078	栄養学科3年	鹿内 彩子 (鈴木あゆみ)	卒研	カンボジア王国プノンベン市の医療機関における病院給食提供の現状と考察
	20079	栄養学科3年	鹿内 彩子 (伏見 愛)	卒研	小学生の朝食における食事パタン、食・生活習慣と調理担当者の食意識との関連

2020年度研究倫理委員会委員

所属等	氏名
看護学科 教授	反町 吉秀(委員長)
栄養学科 教授	吉池 信男(ヘルスプロモーション戦略研究センター長)
栄養学科 教授	佐藤 伸(研究科長)
看護学科 講師	倉内 静香
看護学科 講師	小池 祥太郎
理学療法学科 准教授	篠原 博
理学療法学科 講師	橋本 淳一
社会福祉学科 教授	大竹 昭裕
社会福祉学科 教授	石田 賢哉
栄養学科 准教授	鹿内 彩子
栄養学科 准教授	三好 美紀
青森県立中央病院 看護部長	藤井 留美子
青森県立青森東高等学校 教頭	津島 節
キャリア開発・研究推進課長代理	大西 学